

大村市まるごとまちごとハザードマップ

資料6-2



大村市役所 総務部 安全対策課

実施経緯



令和2年7月豪雨にて本市に被害が発生したことも踏まえ、令和3年度に郡川水系流域治水プロジェクト（現 大村圏域二級水系流域治水プロジェクト）のソフト対策として「まるごとまちごとハザードマップ」に取り組むこととしました。



実施概要

対 象：郡川周辺、大上戸川・内田川周辺

業務目的：洪水浸水想定区域及び避難所等に関する情報を、洪水関連標識（まるごとまちごとハザードマップ）として生活空間である「まちなか」に表示することにより、市民が日常時から更なる水防災への意識を高めるとともに、浸水深・避難所等の知識の普及・浸透等を図り、発災時には命を守るための市民の主体的な避難行動を促し、被害を最小限にとどめることを目的としております。

標 識：左図

設置箇所：郡川周辺 32箇所（電柱：28 壁面：4）

大上戸川・内田川周辺 40箇所（電柱：37 標識柱：1 照明柱：1
壁面：1）

※大上戸川・内田川周辺については令和7年1月末までに設置予定



標識設置

①国道34号線沿い電柱



②福重出張所壁面



③佐奈川内川沿い電柱



実施後所感

<p>良かった点</p>	<ul style="list-style-type: none">・標識設置中に市民から「こういうのはわかってた方がいい。」、「水がそれだけくるのがわかった。」等の防災意識向上の発言が見られた。・電話にて「子どもにもわかる。こういうのはどんどんやってほしい。」という子どもへの防災教育奨励の声があった。
<p>苦勞した点</p>	<ul style="list-style-type: none">・九州電力への設置に係る各種申請に時間を要する。 ※設置許可を得るまでに複数回申請に係るやりとりをしないといけない。 ※関西電力は申請不要（他市聞き取り）・設置箇所検討後の土地所有者確認及び土地所有者宅への家庭訪問 ※不在者宅へは複数回訪問実施
<p>改善点</p>	<ul style="list-style-type: none">・実績浸水深設置箇所への浸水ラインが分かる標識の追加を検討

大村市まるごとまちごとハザードマップ



ご清聴ありがとうございました。